

# 主題「接続期の教育の充実を目指して」

～花巻市の目指す子ども像に焦点を当てた接続期のカリキュラムの検証（3年次計画の3年次「考える子ども」）～

保幼小連携班 高 橋 郁 子（石鳥谷保育園 主任） 伊 藤 歩（花巻ささま幼稚園 教諭）  
照 井 由紀子（日居城野保育園 主査） 高 木 宏 子（花巻幼稚園 副園長）  
佐 藤 正 江（石鳥谷小学校 教諭）

## 1 主題設定の理由

保幼小連携班では、接続期のカリキュラム作成・検証を通して、子どもの発達過程や他施設での保育内容・教育内容を共通理解し、それぞれの取組を見直すことにより、各施設での保育・教育の充実を図ることができると考え、研究を進めてきた。

平成 22・23 年度は、子どもの実態把握に基づき、『接続期のカリキュラム素案』を作成し、それに基づく実践により改善点を明確にし、保幼小の連続性を考慮した『接続期のモデルカリキュラム』を提示した。24 年度は、接続期の連続性・一貫性を考慮し、地域の保幼小の連携を図り、地域の子どもの実態に合った地域カリキュラムを作成・実践し、共通理解の下での指導を推進した。

平成 25 年度からは、花巻市の目指す子ども像に焦点を当て、接続期のカリキュラムの検証・改善を 3 年次計画とした。25 年度（1 年次）は、『元気な子ども』に焦点を当て、接続期における子どもの生活や遊び、運動へのかかわり方を見直した。昨年度（2 年次）は、『やさしい子ども』に焦点をあて、接続期における子どもの生活や遊びから人とのかかわり方を捉え直した。また、検証・改善された接続期のカリキュラムを基に、スタートカリキュラムを見通した『花巻市アプローチカリキュラム』を作成し、就学前教育の充実を目指した具体的実践を検証・改善していく取組を促した。そして、今年度（3 年次）は、『考える子ども』に焦点を当て、接続期における子どもの生活や遊びに取り組む姿から、協同性が芽生え、その質が高まっていく過程を捉え直していくことで、具体的に指導の改善を図っていくことができるのではないかと考え、本主題を設定した。

## 2 研究計画

- (1) 花巻市の目指す子ども像『考える子ども』に焦点を当てた実践と検証
- (2) 接続期のカリキュラムの検証・改善

## 3 研究内容

- (1) 保幼小連携研究員の各施設による実践とまとめ
- (2) 接続期のカリキュラムの検証・改善
- (3) 事例集の作成
- (4) 保幼小連携研究員の連携実践と発表

## 4 成果と課題

### ○学びのつながりを意識した指導の推進

- ・『考える子ども』に焦点を当てた実践をまとめ、協議を重ねていくことで、子どもたちの生活や遊びに取り組む姿から学びの多様さや広がり等、様々な育ちをつかむことができた。
- ・各施設の保育者や教師が、交流を通して互いの子どもたちの発達や育ちを共通理解し、子どもたちの学びの育ちを捉えることができたと同時に、学びのつながりを意識し、学びを引き出す指導の大切さを学び合うことができた。そのことがそれぞれの施設での接続期の指導を見直すきっかけとなった。
- ・互いにかかわり合い、協同的学びの質を高めるには『考える子ども』の視点だけでなく、生活経験や相手を思いやる心、コミュニケーション能力等、様々な要素が絡み合っていることが分かった。その時期に多様な経験を積み重ねていくことの重要性を学んだ。
- ・保幼小の連携・交流の在り方について、保幼・保小・幼小交流、保育士や教員同士の保育参観・研究会等、様々な方法で実践し、事例としてまとめることができた。立地条件によって難しいと思われていた地域の交流も試みることができ、同じ小学校へ就学する地域の園も交えた交流の第一歩を紹介することができた。

### ○無理のない交流・連携と継承・発展

- ・市内の交流・連携に対する関心や意識は年々高まってきてはいるが、状況によっては難しさや課題がある。交流することで、子どもたちの学びが深まり、保育者や教師同士の学びも得られることは分かったが、準備や打合せに時間を要するので、継続していくためには限られた時間の中でお互い無理のない運営方法を工夫し、反省等を引き継ぎ、見直しを図っていく必要がある。
- ・担当者間だけの取組は難しい。連携や交流の目的等を全職員で共通理解し、担当者が変わっても取組が継承できるようにしていくことが課題である。
- ・交流や連携が難しい状況であっても、各施設において子どもの育ちや経験している内容を発信することは可能であり、今後へつながるきっかけとなるような取組の工夫をし、推進していきたい。

### 【参考文献】

- ・厚生労働省（2008） 保育所保育指針（<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kodomo/hoiku04/pdf/hoiku04a.pdf>）
- ・文部科学省（2008） 幼稚園教育要領（[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/new-cs/youryou/you/you.pdf](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/youryou/you/you.pdf)）
- ・文部科学省（2008） 小学校学習指導要領（[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/new-cs/youryou/syo/](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/youryou/syo/)）
- ・文部科学省 「幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続の在り方について（報告）」（2010）  
（[http://www8.cao.go.jp/shoushi/10motto/08kosodate/wg/shishin/k\\_2/pdf/ref3-2.pdf](http://www8.cao.go.jp/shoushi/10motto/08kosodate/wg/shishin/k_2/pdf/ref3-2.pdf)）